

1 自己発揮の視点…長小職員で長っ子を見ながらつくりあげましょう

- ① 共通理解 (職員会議等) ② 工夫実践 (実践するのは自分です) ③ 評価確認 (学級テーマ 抽出児童 他職員による参観) ④ スパイラル継続
 <☆☆自己発揮から子ども同士が学んでいる授業☆☆キラリ☆☆>

授業にヒントが多数かくされている・・・



○3年4人が頭を突き合わせて一枚の地図を完成していく場面で相談しあいながら書き込んでいる仲間と共に自己発揮!

○4年クロームブックでのタイピングが速い! 同じ姿勢で10本指をすべて使ってスムーズな入力 プログラミング児童 スクラッチでプログラミングなど 目標:一台端末毎日使用→毎時間へ 黙々とタイピングで自己発揮!

・担任がノートの良さを紹介 ノートに自己発揮している姿。4年の位取りの図と言葉で説明書きされていて見やすい。TVによる視覚支援

「5000万の10倍が5億」を図式化している。

(授業の土台)

- ① 視覚支援 (板書・前時を想起できる模造紙板書 (児童名多数)・TV映像・吹き出し発言)
- ② 机間指導 (1時間授業の中で机間指導3~4回全員まわる 一声褒めて回る「ステキ」「そうだね」「いいね」・・・) 2年国語

③ 聞く姿勢づくり (担任・仲間が聞く姿勢) 2年国語

④ 教材研究80%(1時間ねらいの明確化 まとめ振り返りの確保)

・・・

☆手が挙がらなくても書いてあるコメントや絵を見て褒めることで、前向きに授業に参加している男子。

※日々の授業の中の健全な自己発揮の良さを発見するために授業を見てその良さを広げていきます。

2 行事で育つ子どもたち (☆☆キラリ☆☆)

- (1) 150周年の節目を随所に感じさせる運動会での演出ありがとうございました。教師やPTAがリードすることで意識が深まっていく子供たちです。保護者地域の方と一緒にこなった大玉送りでは、「うちのママどこにいる? あっいたいいた!」にっこり! 「パパいるかな・・・いた! やったー」興味津々で大人の列をジーと見つめる姿に、親子で競技する喜びを感じているようでした。勝つと嬉しいいっぱい! でした。



保護者とともに競技することってなかなかないから、いい機会となったなあと感じます。全校のみんなと保護者 地域 職員 が一つの方向を向いて協力し合って終える行事は、長地域にとっても必要ですね。全校が集まることへの重みや楽しみを体感し、全校集会での整列や話を聞く姿勢など、よい成長が見えてきています。子どもたちに繰り返し認め励ましながら導いていきましょう。

う。PTA・保護者・地域の方々の協力する心にも感謝です。準備・片付け・競技参加ありがたいですね。

3 継続していきましょう（長小に関わっている全職員 27名）

(1) 非違行為根絶を 「長小から非違行為を絶対に出さない」

子ども・保護者からの信頼を損なう行為はしない！

家族親友大切な人のために・・・職を失う行為はしない！

(2) 交通事故防止・・・休日中自転車での転倒によるけが、他校の交通事故から学ぶ

・ヘルメット着用徹底 ・保護者児童への共通理解 ・足がつく自転車 ・安全に乗るには遅く乗ることができる人。・自転車ルールブック配布指導 ・帽子登校12日～ ・先生方も車の運転に気をつけましょう

4 その他

(1) 教員免許状を持っていて、働くことが可能な人の情報を求めています。学校だよりも載せました。先生方の知り合っていたら、すぐにお知らせください。

(2) 各学年行事（社会見学 根子岳登山 宿泊学習 海の学習 岡垣町へのホームステイ交流学习 校長海野先生引率）連学年経営の見せ所 と 思い出作りから学びへ。6月から7月 学期末へと・・・種まきから芽が出てくるころ・・・

<余談>

「養之如春」（これを養う春の如し）——井上 靖 氏の言葉

何事であれ、もの事を為すには、春の陽光が植物を育てるように為すべきだという意味である。“これを養う”の“これ”には何を当てはめてもいい。子供を育てることも、愛情を育てることも、仕事を完成することも、病気を癒すことも、みな確かに、あせらず、時間をかけてゆっくりと、春の光が植物を育てる、その育て方に学ぶべきなのである。

これは、私が大変お世話になった元校長先生（現在87歳）が当時の職員会議で毎回話題にしていた言葉で、ずっと心に残っています。聞いた当時は難しくてこれがいったい教育（授業）にどう結びついているのだろうか？とクエスチョンが多かったのですが、今は少しわかるような気がします。長い目で温かく春の日差しのように、子供を取り巻く学校や家庭はあるべきなんだろう。と自分なりに解釈しています。「**静かな眼、おだやかな心、健やかな体**」

これも毎日記していました。平穏で温かい眼差しそうした状態が幸せにつながる。